

2019 日機輸大阪第 71 号
2020 年 1 月 7 日

各位

日本機械輸出組合
大阪支部長 黒田勝史

2019 年度「安全保障輸出管理 設備の該非判定の進め方講座」の 開催について

拝啓 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

当組合大阪支部では、設備の輸出事業や、自社の海外工場向け設備を輸出されている組合員企業の技術者・生産技術者・貿易実務担当者を対象者とした、「安全保障輸出管理 設備の該非判定の進め方講座」を下記の通り開催いたします。

本講座では、「設備の該非判定の進め方」をテーマに、輸出通関での手続き(国際宅配便・ハンドキャリーの注意点を含む)、設備の該非判定のポイントを中心に構成し、担当者が実務でお役立ていただける内容をやさしく説明します。なお、本講座は大阪支部を主会場とし、副会場の東京本部へ TV 会議システムで同時放映する形式で開催します。

講師は、約 20 年間総合エレクトロニクス企業の事業場や全社統括部門で安全保障輸出管理の実務・統括業務を実践してきた当組合の職員が担当します。

混迷する国際情勢の中、安全保障貿易管理に関する自主管理は増々重要になっております。ご多忙な時期とは存じますが、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時	第1回 2020 年 2 月 4 日(火) 14:00~16:30	第2回 2020 年 2 月 5 日(水) 14:00~16:30
場 所	【主会場】当組合 大阪支部 会議室 【副会場】当組合 東京本部 第一会議室(TV会議システム同時放映) 略図: http://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm	
内 容 ／ 講 師	<第1回・第2回とも同じ内容です。ご注意ください。> ●テーマ:設備の該非判定の進め方(予定) ・最近の主な違反事例 ・品質管理と該非判定 ・輸出通関で審査される書類 (国際宅配便利用時、手荷物(ハンドキャリー)の注意点を含む) ・該非判定のツボ(設備編) ・該非判定のツボ(判定の手順) ・輸出規制を考慮した適正な設計等 ●講 師:日本機械輸出組合 大阪支部 マネージャー 榊原準一	
募 集 人 数	※組合員企業限定 【主会場】40 名 / 【副会場】40 名	
参加費	無料	
申 込 方 法	以下の当組合ホームページからお申込み下さい。 http://www.jmcti.org/jmchomepage/seminar/index.htm#gaihi	
申 込 締 切 日	1 月 27 日(月) 16:00	

注 意 項	<p>1. 先着順に受付けます。</p> <p>2. お申込みいただきますと、自動的に申込受理通知が送られます。 同通知が受講票となりますので、当日プリントをご持参ください。</p> <p>3. 万一、お申込みと入れ違いに定員に達し、募集停止となっていた場合は、 申込翌日から3営業日以内にその旨をご連絡させていただきます。</p>
お問合 せ先:	<p>【主会場】 大阪支部 勝村(osaka2@jmcti.or.jp)／TEL:06-6252-5781</p> <p>【副会場】 貿易業務相談・研修室(東京) 佐藤(gyoumu@jmcti.or.jp)／TEL:03-3431-9630</p>

※ 開催中止のお知らせ方法について

悪天候等・諸般の事情で開催を中止する場合は、当組合HP<http://www.jmcti.org/>に掲載します。